※以下の内容を記入し、**走行日から 5 日以内**に、メールにて事務局（ challenge@rt-tsukuba.jp ）までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2016 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ　走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2016　第　6　回実験走行　2016/　11　/　04　（　金　）

ロボット No.:　1645　　ロボット名：Itolab House

チーム名：金沢高専　　記載責任者：澤田 茂人

1　実験の目的（特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。）

手動走行を行い、緯度経度、waypoint の取得。

2　実験の具体的内容と成果

2.1　実験の具体的内容

手動で操作を行おうとしたが、各センサ、SSD に不具合が発生、原因解明を行う。

2.2　実験成果

SSD が認識されない不具合と urg、カメラのプログラムの不具合を確認。

3　自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1　自律走行の内容

3.2　自律走行の結果（どこまで走れたか等）

3.3　残された課題

3.4　失敗した理由

3.5　確認走行を行った場合は、その記録

3.6　記録走行を行った場合は、その記録

4.運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。